

# ふくおが



## 牛乳消費拡大活動「HAKATA 飲も～飲も～フェスティバル」開催

組合トピックス	1～16	専任指導員日記	20～21
MOMOステーション	17	色々問答	22～23
診療所日記	18～19	外部	24～25

## 令和六年度生乳需給安定化対策実施規程を決定

三月二十八日理事会において、令和六年度生乳需給安定化対策（計画生産）実施規程が決定されました。

令和五年度の組合の生乳生産は、生乳出荷戸数一五四戸、組合員積み上げ方式により組合員の生乳出荷目標数量六二、二一ト（前年出荷実績比九五・〇％）でスタートしました。

昨年からの飼料価格の高騰は歯止めがかからず、令和五年四月から加工向け十円の値上げがなされ、令和五年八月には飲用向け十円の値上げがなされましたが、生産費の上昇にはまだ程遠い状況であり、需要の減少と飼料価格の高騰、副産物である子

牛価格の低下と、廃業を決断する農家もあり生乳生産実績は五九、七六ト（前年出荷実績比九一・三％）と前年を大きく落ち込みました。

令和六年度の全国の生乳生産量は、年度の前半には前年水準まで回復するものの、その後は後継牛頭数の減少に伴い前年を下回る見通しとなつていきます。また、飲用需要は、経済活動の正常化により増加することが期待される一方で、相次ぐ食料品の値上げにより消費者の購買意識が変化し、低価格帯の商品へ需要がシフトする傾向が見られています。乳製品については、バターは一定の需要が見込まれるが、脱脂粉乳

との需要量の差が大きく、生乳需給上の課題となることが想定されます。

九州生乳販連では、生乳需要の見通しが不透明である状況を踏まえ、三年間を単位とする中期対策は設定せず、令和六年度は単年度での「生産者積み上げ型」の需給安定化対策要領を設定されました。

このことから、組合では、組合員の計画的な生乳生産及び維持的な経営安定に資するため「生産者積み上げ型」の生乳需給対策の規程とし、供給責任の明確化と目標数量達成を目的とした規程とします。

令和六年度の組合の規程

の概要については以下のとおりです。

### 一、「生乳委託契約数量」

組合員は、令和六年度委託計画等に係る確認事項と合わせて、令和六年度生乳委託計画数量を組合へ提出する。

### 二、生乳出荷目標数量

組合員は、生乳委託計画数量及び令和六年度の分娩頭数等を勘案し、年間の月別生乳出荷計画書を作成して、組合へ報告する（六月）

### 三、出荷目標数量の変更

個人別の出荷目標数量の変更は、九月・一月理事会で実施。

九月に取り纏めた数量を修正目標数量、一月に取り纏めた数量を最終目標数量とする。

### 四、生乳出荷目標数量の達成方法

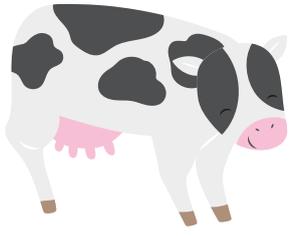
中長期的な観点から生産基盤を維持するための取り組みについては、補助事業等を活用し生乳出荷目標数量の達成に取り組む。

**五、季節別乳価及び差額金の精算**

調整率支払の差額金は、六月～十一月の受託乳量をもとに年度末に精算する。

**六、その他**

九州生乳販連が定める生産者乳価対策実施要領に基づき、生産者乳価対策資金（六〇銭）を拠出し、脱脂粉乳在庫対策や生乳需給安定化対策に取り組む。



●令和6年度季節別乳価調整率

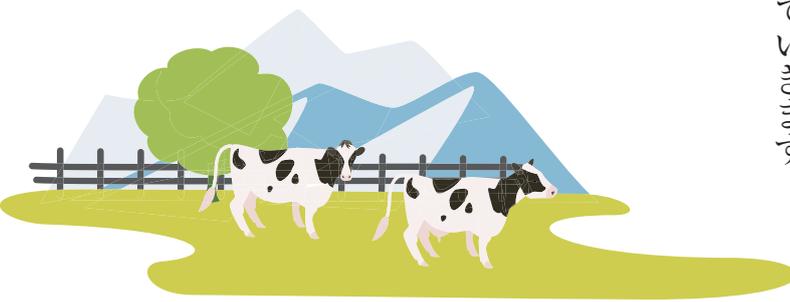
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
調整率%	94	94	100	110	110	114	105	100	93	93	93	93

**乳質改善対策委員長会・乳質改善参与会・乳質改善協議会開催**

消費者から信頼される生乳の生産を目指し、令和六年度の乳質改善推進対策について、三月六日に各支所の乳質改善対策委員長・副委員長に参集頂き乳質改善対策委員長会（ウェブ開催）、三月十三日には、乳質改善参与会を開催し協議を行いました。また、三月二十八日には、乳質改善協議会を県の関係機関、乳業者等に参集頂き開催し令和六年度の乳質改善対策を決定いたしました。

全・安心の取り組み、牛舎環境・飼養管理改善、ゲノム解析を利用した乳牛改良の推進、バルク等の点検推進等を実施していきます。

令和六年度も乳質自主規制の変更はせず、ポジティブリストに関する記帳・記録・保管の徹底による生乳の安



# 牛乳消費拡大活動

## 「HAKATA 飲もく飲もくフェスティバル」開催

令和六年一月二十七日組合本所  
駐車場にて牛乳消費拡大活動「HAKATA 飲もく飲もくフェスティバル」を開催しました。組合本所での初のイベントでしたが、朝から多くの人で賑わいました。イベントでは乳搾り体験やバター作り体験、牛乳パック工作、乳製品の販売、(株)カルビーのグラノーラのサンプリングを行いました。その他、キッチンカーによる福岡県産牛乳・バターを使った料理の提供や、八百屋さんに協力頂きシチュー野菜の詰め放題なども行い、酪農への理解醸成や牛乳の美味しさを伝える消費拡大を図りました。今後も福岡県産の牛乳・乳製品を応援して頂けるような消費拡大活動を行ってまいります。

### 搾乳・哺育体験



### バター作り体験



### 牛乳・カルビーグラノーラサンプリング



## 販売コーナー



## 牛乳パック工作



## ガラポン抽選/アンケート



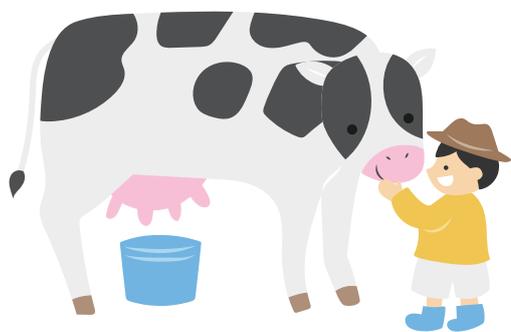
## 会場風景



# 牛乳月間消費拡大活動 「ミルク祭」開催

令和六年三月二十三日、二十四日春日市のア  
クロスモール春日にて牛乳月間消費拡大活動  
「ミルク祭」を開催しました。「乳絞り体験」「哺  
乳体験」「バター作り体験」「牛乳パック工作」「ぬ  
りえ」等のイベントを実施し、会場は多くの人  
で賑わいました。

販売コーナーでは福岡県産の牛乳、乳製品の  
販売、キッチンカーによる県産牛乳・バターを  
使った料理の提供、シチュー野菜の詰め放題な  
ども行い、牛乳の美味しさ、魅力をアピールし  
消費拡大を図りました。



## 搾乳・哺育体験





### ぬり絵



### 牛乳パック工作



### バター作り体験



### 販売コーナー



### その他



# 「ふくおかびごちそうマルシェ」福岡県産牛乳と乳製品をPR♪

二月二十三日（金）、二十四日（土）に、福岡市中央区西中洲の天神中央公園（西中洲エリア）にて「ふくおかごちそうマルシェ」が開催され多くの人が賑わいました。本組合からも参加し、県酪オリジナル乳製品や牛乳・ヨーグルトなどの販売を行いました。牛乳の消費拡大を図りました。



# 久留米スプリングシヨウ

三月九日（土）に久留米地域乳牛改良協議会が主催する、第三十三回久留米スプリングシヨウが筑後川河川敷で開催されました。審査員に糸島地区乳牛改良同志会の挾間祐一会長を迎え、六部門、二一頭の出品により日頃の改良・飼養管理の成果を競い合いました。

グランドチャンピオンには内田ラクト牧場所有の「ランフォーラクトドアマンアラベスクET」が選出され、ジュニアチャンピオンには中村毅牧場所有の「ビューテイガールサイドキツクエンタルピー」が選出されました。

今年の十一月には、九州連合ホルスタイン共進会、来年は全日本ホルスタイン共進会が開催されます。これまでの乳牛改良と飼養管理技術の向上の成果を発揮し、良い結果が残せるよう期待します。



# 第二十回オール九州B&Wシヨウ開催

去る三月十七日、第二十回オール九州B&Wシヨウが熊本市家畜市場にて、七県一三五頭の出品、福岡県からは十四頭出品のもと、開催されました。審査員には、STジャパン株式会社荒木敏彦氏があたられ、スピーディーなジャッジのもと、各部門の乳牛毎に適切な審査公表、アドバイスがなされました。

グラントチャンピオンには、宮崎県乳用牛改良同志会の今村陽一氏出品の「グロリーナウFテドマダムミスターメリック」が選出され、ジュニアチャンピオンには、熊本酪農協 松島太一氏出品の「キーサイド

キックブリスクリュー」が選出されました。

これからは是非積極的な共進会への参加をお願いいたしますとともに、乳牛改良を通じて酪農経営向上を目指してください。



# 令和五年度九州酪農青年女性交流指導者研修会

一月二十四日（水）、大分市のレンブラントホテル大分で令和五年度九州酪農青年女性交流指導者研修会が開催され、福岡からは五名が参加しました。講演は全酪連 丹戸靖氏による「九州の酪農家は経営の「厳しさ」に対し、どのような向き合っているのか」と大津愛梨氏による「私、農業やめてもいいですか？～もしも農家がなくなったら・・・」の二講演があり、オランダ、イギリスの取組みや、農業におけるSDGSへの取組みなどを学ぶことが出来ました。



▲丹戸氏



▲大津氏



交流会アトラクション

# 令和五年度

# ふくおか県酪農青年女性会議スポーツ交流会

二月二十一日（水）、筑紫野市の筑紫野スポーツプラザにて、ふくおか県酪農青年女性会議主催のスポーツ交流会（ボーリング）を開催致しました。二名の酪友が集い、非常に盛り上がったゲームが行われ楽しい一日となりました。参加の皆様お疲れ様でした！



▲優勝旗授与

## 優勝 久留米青年チーム



## 準優勝 久留米女性チーム



## 3位 西福岡女性チーム



★結果は次のとおりです★

- 優勝…久留米青年チーム
- 準優勝…久留米女性チーム
- 三位…西福岡女性チーム





# 頑張る

## 未来の

# 酪農家紹介

福岡支所 宮崎牧場さん

宮崎牧場は現在経産牛約五〇頭、育成牛約三〇頭を飼養する牧場です。

幼少期から父母が働いている姿を間近で見育てた私は、将来何らかの形で両親の力になりたいと常々考えていました。そんな中訪れたコロナ禍・ウクライナ情勢悪化による生産コストの高騰。自給飼料の割合を上げる等の経費削減も限界を迎え、今後の情勢に耐えうる対策として目をつけたのが、生産した生乳に付加価値をつけ生産者自身が決めた価格で販売する六次産業化です。

そこでこの度、牧場経営の新たな柱として「自家産生乳

を使用したソフトクリームの製造・移動販売事業を始めます。「牧場がやってくる」をコンセプトに、特に一次産業に馴染みのない方々に酪農業を身近に感じてもらえる事業を目指します。

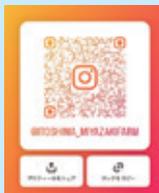
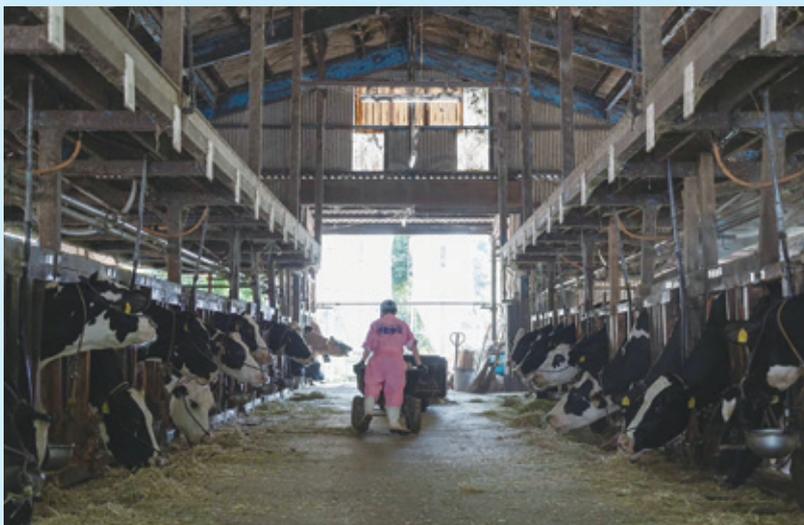
コンセプト発案に至った要因は、高校生の頃牛舎に遊びにきた友人の存在です。初めて牛と触れ合った友人はその後SNSに乳製品をアップしたり牛や乳製品に関する話題が増えたりと、酪農への関心が高まった様子でした。その変化から、「より多くの方が酪農を身近に感

じることができれば乳製品の需要拡大につながり、両親のみならず酪農家の皆様の努力がより大きく実ることになるのでは」と考えました。

身近に感じてもらう一環として、開業までの道のりや牛に関する豆知識をインスタグラムにて発信しながら、私

自身も酪農について少しずつ学んでいます。若輩者ではありますが、応援していただきながら方々に支えていただきながらまずは開業に向け努力する所存です。

酪農家の娘(二十歳)の挑戦、ぜひ応援をよろしくお願いたします。



# 令和5年度 後期体型調査及び牛群審査報告

令和6年1月14日から1月24日の11日間県内各地で体型調査及び牛群審査を行い、下記の成績をおさめましたので報告します。(審査員 植原氏)

牛群審査は12戸163頭(牛群奨励審査を含む)が受験し、エクセレントが15頭、85～89点が88頭(内89点は11頭)という、成績をおさめました。

得点	氏名	支所	名号	産次	体貌 骨格	肢蹄	乳用 強健性	乳器
91	松永 慎也	福岡	MSF マツカチエン マリオン クイーン	4	91	88	93	91
90	有田 徹	福岡	フルアヘッド マツカチエン ガボアー	5	91	88	91	89
90	小島 興人	福岡	KO ファーム モーグル ゴールドバーバラ ET	5	91	88	91	89
90	笠 直哉	福岡	アールオーク モーグル チツプスター ロック	5	90	88	90	90
90	挟間 博美	福岡	エルドリツジ バートン ブレデイ ブルース	4	90	88	91	90
90	中村 毅	福岡	フォーエバーヒル TT パストリーゼ ET	4	91	89	92	88
90	挟間 博美	福岡	アルクメネ E ドアズブリード アポロ	4	90	88	90	90
90	中島 康森	久留米	ミドルランド チツプ デリア	4	89	87	90	91
90	内田ラクト牧場	久留米	ランフォーラクト ドアマン アラベスク ET	4	91	89	92	88
90	中島 康森	久留米	ミドルランド KHI ソロモン ゴールド アポロ	4	91	88	91	89
90	挟間 博美	福岡	エルドリツジ テツチエ モントロス スパーク	4	89	87	90	92
90	池松 和幸	久留米	アイハツピー S ソロモン フォーブスフラワー	4	91	89	91	89
90	松永 慎也	福岡	MSF クラツシュ エルヴイーネ	4	89	87	92	92
90	小島 興人	福岡	ケーオーファーム クラッシュ H マイカ	4	90	88	90	90
90	池松 和幸	久留米	アイハツピー キングドック ヒカリ フォーブスフラワー	3	90	87	91	90

体型調査は後代検定事業の一環で行われております。令和5年度後期の調査頭数は19戸で145頭(娘牛24頭、同期牛121頭)でした。

それぞれの農家で審査員とともに今後の改良点・改良状況等を確認し、次代を担う種雄牛の選定に情報提供をしました。



# 福岡県乳牛改良協議会 講習会開催

去る二月十九日、福岡県乳牛改良協議会（中村 毅会長）が、福岡市西区にある中村牧場において、会員の牛の見方・毛刈り等の技術力向上のための講習会を開催し、当日は二八名の参加がありました。

講師にはストリートマン キヤトル ケア サービスの高橋 直人氏をお招きし、講演頂きました。

当日は、実際に会員が牛を審査し、その結果に対し、高橋氏が補足説明をする実戦形式の場面もあ



り、審査基準について見識を広げることが出来る内容となりました。

また、毛刈りについては、高橋氏の実演のもと、ポイント解説がなされ、参加者は熱心に話に聞き入っていました。



# 「フードバンク福岡」へ九州生まれの牛乳（L牛乳）を無償提供しました

組合では三月二五日に社会貢献活動の一環として、「フードバンク福岡」（福岡市城南区友泉亭 代表者 篠田陽二）へ九州生まれの牛乳（L牛乳）を無償提供しました。

この取り組みは、九州生乳販連が事業を活用して音頭を取り、九州各県の酪農団体が連携して行ったもので、牛乳は、九州産の生乳を使用した「九州生まれの牛乳」（L牛乳）を用いました。

ロシアのウクライナ侵略、円安による輸入飼料の高騰など酪農家も苦しい状況にはあるものの、「お互い様」の気持ちを忘れず、新鮮な九州

産の牛乳を飲んで元気になるうとの想いを込めて贈呈させていただきました。フードバンク福岡の担当者も「生活に困っておられる方は思いのほか多く、牛乳という、栄養価が高くおいしい生鮮食品は、非常にありがたい。有意義に配布させていただきます

ます。」と喜ばれ、牛乳の素晴らしさを再認識させられました。



# 令和五年度

## 福岡県乳用牛群改良検定組合講習会が開催されました

令和六年三月十四日(木曜日)筑紫野市文化会館において乳用牛群改良検定組合講習会が開催され、県内の検定農家や県普及所等の関係職員約三五名が熱心に講習を受講いたしました。

今回の講師は、日頃お世話になっております家畜改良事業団様から一名と県酪職員である専任指導員一名が担当いたしました。

まずは、検定連絡協議会副会長の挨拶から始まり、その後、講習が開催されました。講習は、家畜改良事業団様の『ゲノム情報を活かした乳牛改良について』から始まり、続いて専任指導員の『検

定成績を活用したフレックシユチェックとその活用』といった内容にて行われました。参加者の皆さんは講師の話に熱心に聞かれ、活発な質疑応答がなされました。

参加された組合員の皆さん、大変お疲れさまでした!!



## 飯塚支所酪農青年部 牛乳消費拡大運動活動

飯塚支所酪農青年部が、令和六年二月十一日(月)午前十一時より嘉麻市役所にて牛乳消費拡大運動を行いました。

来訪された方々へ「私たちは福岡県の酪農家です！牛乳消費にご協力をお願いします！」と、声掛けをしながら牛乳消費拡大グッズの配布をしました。

今回の消費拡大運動について、飯塚支所酪農青年部の松隈部長は「酪農家の事をもっと知って頂き、多くの人たちに牛乳を手にとってもらい、消費拡大につながれば」と、力強い言葉を述べられていました。



福岡乳牛診療人工授精所 山川 葉奈

## 薬が効かない菌! ? — 薬剤耐性菌問題 —

### はじめに

「ワンヘルス」という言葉をご存じでしょうか。最近ではテレビCMや街中のポスターなどでもよく目にするようになりました。ワンヘルスとは、「人の健康」「動物の健康」「環境の健全性」を一つの健康と捉え、一体的に守っていくという考え方です。福岡県は国内では初めての取り組みである「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を2020年に制定しており、6つの基本方針を掲げています。その6つの中の1つが「薬剤耐性菌対策」です。

### 薬剤耐性菌とは？

薬剤耐性菌とは抗菌薬が効かない細菌のことで、自然界にも少数存在するものです。しかし、抗菌剤の使い過ぎなどの不適切な使用により薬剤耐性菌が生き残って増殖し体内で多数派となってしまうと、感染してしまった人や動物は通常の抗菌薬治療の効果がなく重篤化して生命の危険にさらされることとなります。2013年の薬剤耐性に起因する死亡者数は低く見積もって70万人とされていますが、何も対策を講じない場合、2050年には世界で1000万人の死亡が想定されがんによる死亡者数を超えるとする報告もあります。(AMR臨床リファレンスセンターHPより引用)

### 畜産業と薬剤耐性菌

乳房炎などの細菌検査の結果について「この抗菌薬は効かなくなっているようだ」と獣医師から説明されたことはありませんか？薬剤耐性菌による感染症を患った動物では使える抗菌薬が減ってしまうため通常に比べ治療が困難になります。また、動物が持っている薬剤耐性菌が畜産業で働く人に直接うつってしまったり、食肉を通して消費者に広がったりするほか、環境中に排出され環境が汚染される可能性があることがわかっています。

この問題の対策として国際的に動物用抗菌薬の使用量を削減する流れがありますが、G7の欧州各国が2014年から2020年にかけて約50%の削減を達成

しているのに対し、日本の畜産分野での削減率は1.6%にとどまっています。2021年のデータでは、国内で牛に使用される抗菌薬の販売量は畜産業全体の約18%と多くはありませんが、肉用牛、乳用牛ともに近年増加傾向にあります。(福岡県農林水産部令和5年度特定医薬品適正使用推進事業講習会資料より引用)

## 私たちにできることは？

薬剤耐性菌問題の対策のために、畜産農家の皆様には以下のことを意識していただきたいと思います。

- ① **感染症の発生の予防**: 飼養衛生管理の徹底、ワクチンの使用により感染症の発生を減らすことができると、抗菌薬の使用頻度を減らすことにつながります。診療回数を減らすことができれば一石二鳥です。
- ② **抗生剤の使用を真に必要な場合に限定すること**: 獣医師からの指示に基づき、正しく使用してください。

また、薬を処方する獣医師は抗菌薬を使用する際は原因菌の特定と感受性検査の結果に基づいた薬の選択を行うことを心掛ける必要があります。使える検査方法が限られる畜産現場ではそこまで詳しい検査ができないことも多いのですが、適切な抗菌薬の選択や人の医療で重要性が高い薬(フルオロキノロン系など)の慎重使用に努めようと思います。

## おわりに

大学生の頃に授業の一環で学生の中で薬剤耐性菌を持っている人がいるかどうか実際に調査したことがありました。数人の友人からも薬剤耐性菌が検出され、この問題を身近なものに感じました。

獣医師になり現場で治療をおこなうようになった今、農場でも感染症の治療の際に期待したような抗菌薬の効果が得られず薬剤耐性菌の存在を疑うことが時折あり、対策の必要性を日々感じています。薬剤耐性菌に関する詳しい情報は農林水産省や福岡県のホームページにも記載されていますので、ぜひ読んでみてください。



# 専任指導員日記

志岐 秀雄



## 「組合員さんのつばやき」

酪農協にお世話になって丸4年たちました。この間に聞かせていただいた「組合員さんのつばやき」を紹介します。「こんな考えもあるのだな。」位でみてください。

### 1 経営姿勢

(1) 「酪農情勢を嘆いても自分の力で変わるものでもない。牛は、人の感情の変化を敏感に感じると思う。飼い主がシユンとしていたら牛もシユンとなる。牛が悪いわけではないので、どうせ仕事をするなら前向きに作業するしかないですよ。」

(2) 「牛の飼養管理は理屈も大事やけど、牛の反応が基本。牛に聞け。牛の感情がわかるように感性を磨く必要もあるよね。」

(3) 「自分で目標を決めてそれに取り組む。それでモチベーションを維持する。今は子牛を市場平均の2倍を目標にしている。数値の裏付けも必要だが、精神

的な面も大事。漫然としていたらやっいけない。」

(4) 「やれば、結果がでる。失敗してもしょうがない。やらなければ何もない。」

(5) 「くつものやりたいことの中から、今年はこれをやると取り組む。」

(6) 「楽(ラク)をして仕事したい。酪農は毎日朝晩の仕事がある。どうせなら楽(ラク)をしたい。そのために機械化、自動化に投資している。毎朝・夕の仕事なので楽(ラク)をするのがモットー。」

(7) 「手を抜くところを見極める。」

(8) 「今日の仕事は、明日の段取り。」

(9) 「バルクのホコリは、いったん汚したらあとが大変。毎日使う機械は、常にきれいにしておくし、早めの更新を心がけている。」

### 2 後継者

(1) 「息子は、「一応している。」と口う。一応は自信のない証拠。自分で考えて

いない。」

(2) 「親子が入ったミーティングは、経営数値があればケンカにはならないはず。」

(3) 「いつまでもあると思うな、親とカネ」

### 3 関係者

(1) 「獣医師も授精師もヘルパーも組合職員も酪農家と仲良しになる(信頼関係を築く)。そしたらいろんなことを教えてくれて、仕事が楽しくなる。」

(2) 「経営を前に進めるのは、農家と関係機関と技術者との共同作業。」

### 4 牛の管理

(1) 「飼料は高いけど、ケチったらダメ。飼料を小分けして給与して引き込む飼料の量を減らすとか、無駄をなくす努力をする。今の飼料で乳量を増やすことを考える方がいい。」

(2) 「午前中は、食わせるのが仕事。」

(3) 乳代が残らない農家には、どこか口スがあると思う

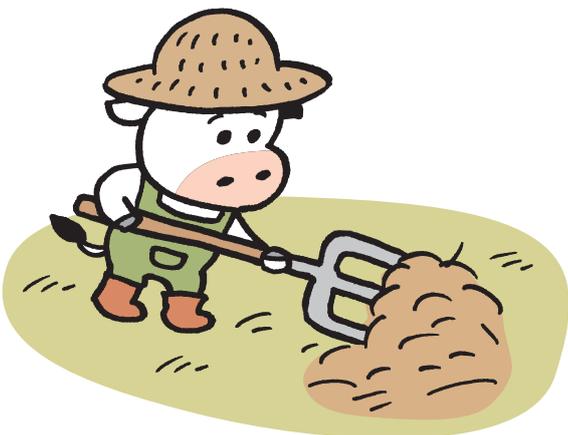
(4) 「2万キロの能力がある系統の牛を導入したので、2万キロにチャレンジし始めた。でもうまくいかずに繁殖成績がガタガタになり、2か月位分娩がなかったことがあった。配合を2kg減らしたらよくなった。調子が悪い時は配合を減らして粗濃比を上げてみるのも手。」

(5) 「体型審査で高得点の牛を飼って、目の保養をする遊び/心も必要。」

### 5 飼料作物

耕畜連携による飼料作物の生産は、耕種農家との信頼関係に尽きる。日頃の付き合いや声掛けをしておかないと、いざというときに相談できないし、助けてもくれない。

今年も暑くなるとの予報です。早めの暑熱対策をお願いします。



## イタリアンライグラスの収穫について

イタリアンライグラスは、水田裏作で作りやすい作物で、西日本では冬作の中で最も多く作られている牧草です。4月に入るとその収穫作業が始まります。温暖化で生育が進んでいる地域もあり、従来よりも作業が早まっていますので、例年よりも早めの準備が必要です。

話は変わりますが、米国では乳牛の改良が進んでいて、牛群検定(DHI)での1頭当たり乳量は、12,000kgを超えており従来の濃厚飼料では栄養を補えず、粗飼料の品質がとても重量視されています。牧草の栄養価が乳量や牛の寿命に大きく響くとのことで、牧草は早刈りになってきており、高栄養価の牧草生産が主流になってきています。穂が出たらもう刈遅れとなり、穂ばらみ期よりもずっと前が刈取適期だと言われていています。単位面積当たりの泌乳量を考えての早刈りになっていると聞いています。逆にトウモロコシは黄熟期を過ぎた黄熟後期の方が乳量に貢献するとのことで、コーンは遅刈りになっているようです。ちなみに日本での牛群検定データで令和4年度の乳牛1頭当たりの乳量は、9,900kgで10,000kgに届いていないことから、従来から推奨されている出穂期でも大丈夫なのですが、改良の進んでいる酪農家では少し早くなっているのではないかと思います。最近の乳牛の寿命を考えれば、高泌乳牛には従来以上に高品質な粗飼料が求められてきているのは事実です。

話をイタリアンの収穫に戻します。従来から刈取適期は出穂期だといわれています。表1は、出穂前から結実期までの栄養成分の変化を表しています。より多くの牛乳を搾ろうと思えば、出穂前に刈取ることが正解かもしれませんが、収穫量を考えて出穂期が適期だといわれています。出穂期であれば乳量にも貢献し、収量もそこそこ採れるのですが、開花期や結実期になると産乳量が減少してしまい、収量をとっても経営にプラスにならないといわれます。高泌乳牛の農家で面積に余裕があれば早刈りにチャレンジしてみるのもありかなと思われます。

また、表2は日本標準成分表のイタリアン出穂期の青刈り、サイレージおよび乾

草の各成分を比較したものです。粗タンパクをはじめ栄養価は青刈りが一番高く、サイレージ、乾草と落ちていきます。これは刈取り後、圃場においておく時間が長いほど栄養価が落ちることを表しています。ここで注意しないといけないのはロールに巻く前のイタリアンの予乾時間が長くなれば栄養価が落ちるということです。理想は、朝一で刈取り夕方にはロールするということです。予乾を3日も4日していると乾草のように栄養価が落ちてしまうことから、最近では水分が60～65%のベールサイレージが理想といわれています。この程度の水分に調整するのであれば、晴れた日であれば、1日の予乾で対応できるのではと思われます。少し重くなり機械への負担が大きくなりますが、乳量に変わると思えばチャレンジできるのではないのでしょうか。夏場の喰い込みも良いと思われます。

最近のイタリアンはロールラップのサイレージが主流で、以前のようにサイロに詰めることはほとんどなくなり、品質の良いものが増えてきました。しかし、その栄養価を考えると出穂期に刈取り、水分を極端に落とさない最大でも2日以内にベールできる原料草を利用することが重要です。ロールに巻く際はよく締まるようウインドローや収穫機械を調整し、ロール後はすぐにラップすることで良質のサイレージができます。

乳牛の能力が年々高まってきている昨今、自給飼料の栄養価も見直す時期が間近に迫っています。イタリアンの刈取りに際し、この面も考えて収穫作業に臨んでいただき、乳牛の改良がさらに進むことを願っています。

表1.イタリアンライグラスサイレージ

DM%、kg/DM

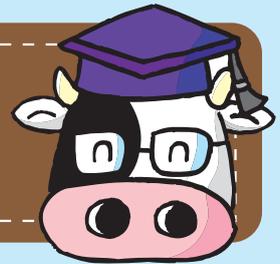
熟期	CP	消化率	粗繊維	TDN	DE	産乳量
出穂前	15.5	74	28.7	72.5	3.2	4.32
出穂期	12.5	61	30.7	66.9	2.95	3.99
開花期	9.7	55	34.7	57.6	2.54	3.43
結実期	5.9	39	36.1	46.2	2.04	2.76

表2.イタリアンライグラス出穂期

DM% Mcal/kg

利用	水分	CP	TDN	DE
生草	84.7	13.7	69.2	3.05
サイレージ	67.1	12.5	66.9	2.95
乾草	14.2	11.3	62.2	2.74

日本標準成分表2009



## ゲノム情報を生かした乳用牛の改良

### ①【乳用牛改良におけるゲノミック評価の利用と精度の向上】

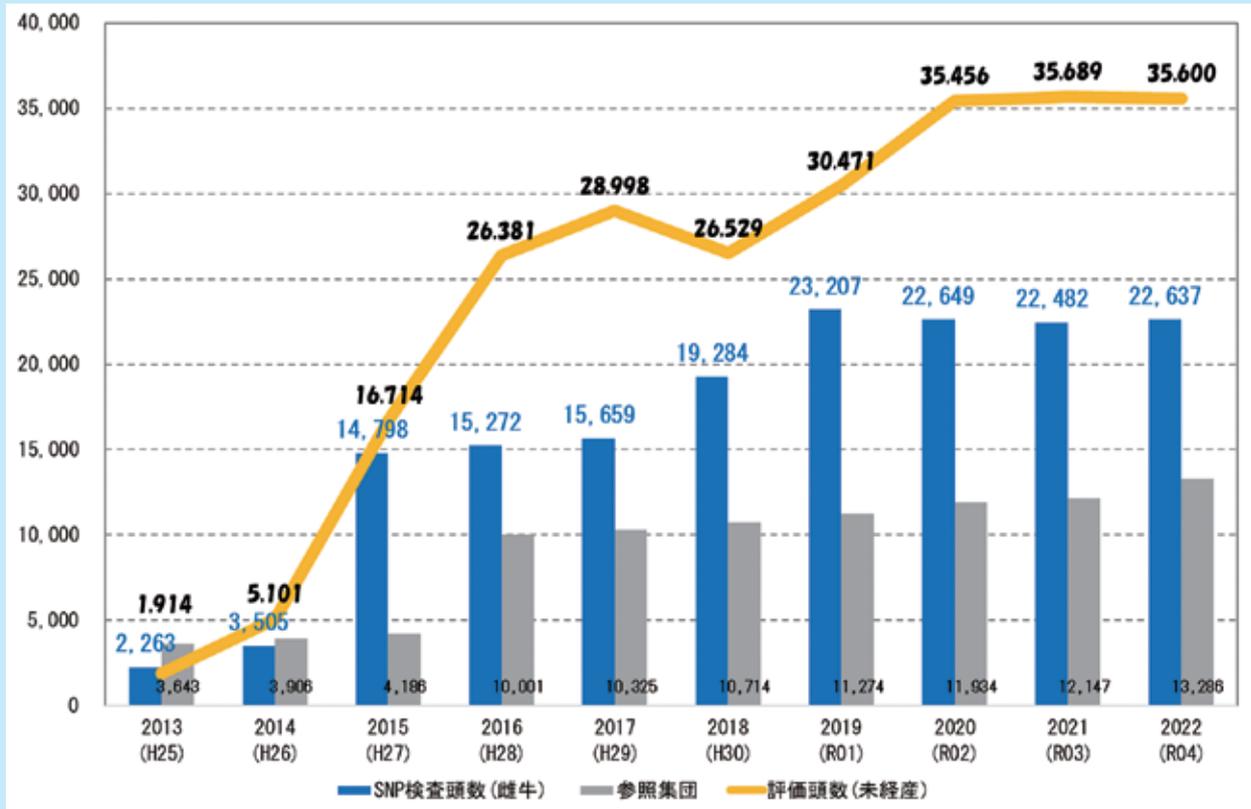
乳用牛の遺伝的能力の改良は、ゲノミック評価の登場によって、大きな変化をむかえました。従来の乳用牛改良は、後代検定によって選抜された優秀な検定済種雄牛を集中利用し、雌牛集団の遺伝的能力を向上させることを主として推進してきました。種雄牛の後代検定に4年、選抜された種雄牛を交配した娘牛の遺伝的能力が判明するまで4年と、改良の効果が明らかになるまでに約8年もの長い年月がかかっていました。ゲノミック評価を利用すると、生まれてすぐの子牛の遺伝的能力をある程度正確に知ることができるため、世代間隔を大幅に短縮し、改良のスピードを大幅に向上させることが可能となります。現在、ゲノミック評価を活用した後代検定の仕組みの見直しが検討されています。

わが国のゲノミック評価は、2013年から一般の酪農家からの受付を開始し、わずか10年程度の新しい技術です。近年では、年間約23,000頭のSNP（個体間のDNA塩基配列の1塩基多型）検査が申し込まれ、約36,000頭の未經産牛のゲノミック評価が提供（図）されています。その間、評価手法の変更や検証を行ってきましたが、「参照集団（国内の泌乳や体型の情報とともにSNP情報を持つ牛の集団）」の大きさが精度（信頼度）向上の一つの課題となっていました。そのため、ゲノミック評価のためのSNP検査を支援する国の施策（ALIC事業）により、ゲノミック評価の精度を高めるための取り組みが実施され、10万頭以上の良質な



雌牛(後代検定娘牛とその同世代牛)データが蓄積されました。家畜改良センターの検証の結果、この雌牛データをゲノミック評価の参照集団に追加することで評価精度が大幅に向上することが確認できたため、今年8月から雌牛データをゲノミック評価の参照集団に追加する予定となっています。

図. 乳用牛のSNP検査頭数とゲノミック評価頭数



## 酪農共済給付金のご請求、忘れていませんか??

ちょっとしたケガで病院に行ったことはありませんか?  
事故や病気にあわれたらお気軽にご相談ください。

例

また、「ハイメディカルスーパー」ご加入者については、白内障手術や大腸ポリープ切除手術等、**病気日帰り手術の見舞金一律1万円給付**が開始されました(2024年3月1日以降)!  
お問い合わせは各支所まで。





# 新入職員 自己紹介



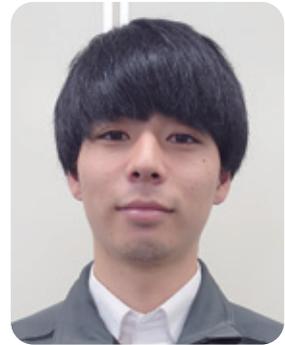
## 長池 聡

始めまして、昨年11月1日より入組致しました、酪農部の長池 聡と申します。まだまだ分からないことばかりで、至らない点多々あるとは存じますが酪農家の皆様の一助となる様、精一杯務めて参りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



## 中村 瑠偉

昨年10月より入組致しました、酪農部の中村 瑠偉です。出身は熊本県八代郡で、田舎育ちですので、博多の都会にはまだ慣れていません。また、農業高校卒ではあるものの、酪農・畜産関係に携わるのは初めてですので、未知なことばかりですが、少しでもはやく農家さんのお役に立てるよう頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



## 早川 幸佑

今年1月から入組しました久留米支所の早川幸佑と申します。出身は北海道です。酪農は未経験ですので一から勉強させて頂きたいので、皆さんご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。



## 龍 奎太

今年1月より入組させていただき、本所の管理部に配属されました龍 奎太と申します。地元は太宰府市の30歳です。前職までは、うきは市・久留米市にある企業に勤めておりました。酪農の知識等はこれから学ぶこととなりますが、一つ一つの経験から少しでも多くのことを身につけ、実践で活かせるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



I.退職(令和6年2月29日付)

氏名	適用	旧所属
津留崎 孝嘉	依願退職	福岡支所 支所長

II.退職(令和6年3月31日付)

氏名	適用	
植田 凌	依願退職	久留米地区乳用牛診療人工授精所
筏 和美	嘱託契約満了	管理部



III.異動等 (令和6年3月1日付)

氏名	新所属・職階級		旧所属・職階級	
新堀 啓子	調査役(昇)	福岡支所 支所長代理	主事	福岡支所

IV.異動等(令和6年4月1日付)

氏名	新所属・職階級		旧所属・職階級	
新堀 啓子	考査役(昇)	福岡支所 支所長	調査役	福岡支所 支所長代理
井上 高明	考査役(昇)	酪農部 次長(企画指導担当)	調査役	酪農部
安永 幸治	考査役(昇)	飯塚支所 支所長	調査役	飯塚支所
小野 賢佑	考査役(昇)	久留米支所 支所長	調査役	久留米支所
村岡 賢治	考査役(昇)	酪農部 次長(生産指導担当)兼広域専任指導員	調査役	酪農部兼広域専任指導員
遠藤 拓人	考査役(昇)	久留米地区乳牛診療人工授精所 所長	調査役	久留米地区乳牛診療人工授精所 所長
葭原 幸枝	調査役(昇)	酪農部	主事	酪農部
堤 陽子	調査役(昇)	久留米支所	主事	久留米支所
古賀 陽子	調査役(昇)	久留米支所	主事	久留米支所
宮司 博子	調査役(昇)	福岡支所	主事	福岡支所
山本 好光	嘱託	飯塚支所 主管	嘱託	飯塚支所 支所長
石橋 正夫	嘱託	久留米支所 主管	嘱託	久留米支所 支所長

V.採用(令和6年4月1日付)

氏名	新所属(職階級)		適用
浦邊 均	主事	福岡支所	
渡邊 哲史	技師	久留米地区乳牛診療人工授精所	獣医師
横山 生	技師	久留米地区乳牛診療人工授精所	獣医師



お知らせ

県酪ホームページ 一部リニューアル

以下の内容が追加されましたので是非ともご覧ください。

- ①牛乳こぼれ話を見やすく変更し、更に5話追加しました。
- ②デジタル版会報誌『みるく情報ふくおか』の閲覧サイトを追加しました。また過去の会報誌(R1.10~)も閲覧する事が出来ます。